

第3回

ちょうふ

参加無料

託児あり(要予約)

福祉に興味のある方  
対象(要申込)

# 福祉実践 フォーラム

## 福祉現場の文化を創る担い手とは？

### ～現場を変える、私が変わる～

令和2年

日時

2月9日

会場

## 調布市こころの 健康支援センター

調布市布田5-46-1

13:00～17:30

受付開始

12:30

基調講演

13:10～14:10

分科会

14:30～16:05

テーマ:子どもたちの“楽しい”のために  
～公立中学校のチャレンジ～

講師:西郷 孝彦氏(世田谷区立 桜丘中学校長)

定員:80名(申込順)  
西郷孝彦氏プロフィール:横浜生まれ。上智大学理工学部卒。理科と数学の免許を取ったが、最初に声がかかった都立北養護学校(現・都立北特別支援学校)で教員生活をスタートさせる。大田区、品川区、世田谷区で教員、教頭を経た後、2010年より現職。



【第一分科会:新たな価値を創造するチャレンジ】

ファシリテーター:進藤美左氏(調布心身障害児・者親の会)

報告者①:名古屋一氏(NPO法人ファーストステップ)障がい者の絵に手を加えてデザイン性を高くし、Tシャツやエコバッグ等を販売。「福祉にあぐらをかかない」がモットー。活動の原動力は好奇心と楽しいことをしたいと思うこと。

報告者②:山下千晶氏(児童養護施設・調布学園の職員)

調布学園は児童養護施設への理解を高めたり、地域に開かれた施設を目指し、活動に取り組んでいる。また、改築に伴う生活備品の資金集めにクラウドファンディングを活用した。

【第二分科会:人と人をつなぐチャレンジ】

ファシリテーター:小幡真也氏(フロリアル調布)

報告者①:杉山裕子氏(NPO法人ちょうふ子育てネットワーク・ちょこネット)自身の子育て中にほしかったものを実現したいという気持ちで、ちょこネットの活動を始める。子育てカフェ「aona」と地域子育て情報サイト「コサイト」を同時運営し、子育て支援の基盤を作っている。

報告者②:池野上昇氏(居宅介護支援事業所ファーストケ

ア調布)介護支援専門員連絡協議会の会長に就任した際に、これまでどおりのことをやるだけでいいのか疑問を持つ。各専門職団体の連携の必要性を感じ、高齢者応援大会を企画運営。

ワークショップ 14:25～16:05

テーマ:よい福祉実践をふりかえる

講師:長沼 葉月氏(首都大学東京准教授)

定員:30名(申込順) 対象:市内在勤の福祉職員

シンポジウム 16:20～17:20

「福祉の現場文化のチェンジ(変革)を創るチャレンジャー(挑戦者)とは誰か?～「私」から始まる「私たち」のチャレンジとチェンジ～」

ファシリテーター:結城俊哉(立教大学教授)

主催・問合せ

(社福)調布市社会福祉協議会 調布市福祉人材育成センター

☎ 042-452-8180 FAX 042-444-3376

調布市福祉人材育成センター

検索